

令和８年度 第１回新潟県福祉のまちづくり施策推進会議 議事要旨

1 会議概要

日時：令和８年７月３０日（木）１３：３０～１５：３０

場所：新潟県庁西回廊２階 大会議室

2 議事要旨

(1) 新潟県福祉のまちづくり施策推進会議について

意見なし

(2) 新潟県福祉のまちづくりの現状と課題

- ・ 施策を検討するにあたっては、対象者の母数などの実態をよく把握した上で検討する必要がある。
- ・ 障害者の移動実態を把握するにあたっては、障害者の方が誰と暮らしていて、誰と何処に出かけているのかなど、詳細を把握することが望ましい。
- ・ コロナ禍の影響などから、事業者が設備導入に至らなかった事例などもあることから、すべての整備基準に適合することが困難なことを想定して対応するしかないのではないかな。
- ・ 観光地や公共交通機関の周辺など、車いす使用者等の通行が想定される歩道については、段差解消などの整備が優先的に進むことが望ましい。
- ・ 本県は、他県と比較して歩道と車道との段差が多い印象があり、段差解消の整備状況は市町村によって差があるように感じる。
- ・ 既存の公共建築物において、バリアフリー改修が進むとよい。
- ・ 浴槽やトイレのバリアフリー化には一定の費用が必要となることから、補助金や指標の緩和などを含めて、今後の方策を検討してはどうか。
- ・ 「心のバリアフリー」という言葉自体が、やや抽象的な部分があるので、今後の施策を進める上で、表現に配慮することが望ましい。
- ・ 今後の方向性に関する事務局案に対して、異議はない。

(3) 新潟県福祉のまちづくり条例施行規則の改正について

- ・ 人的支援の実行性を確保する上で、事業者へのバリアフリー化の必要性を周知することは重要である。
- ・ 人的支援の実行性を確保する取組みに関する事務局案に対して、異議はない。